

別添

要指導医薬品及び一般用医薬品（OTC 医薬品）
の取扱い状況に関するアンケート調査

調査項目等

厚生労働科学研究
「要指導医薬品及び一般用医薬品の販売における
薬剤師等の資質向上に関する研究」研究班

目次

アクセス方法	1
ログイン画面	2
1. 回答者の属性、従事する薬局又は店舗の設備・体制に関する質問	
(1) 基本情報に関する質問	3
(2) 体制に関する質問	6
2. 医薬品の区分ごとの販売時の対応状況に関する質問	
(1) 要指導医薬品、一般用医薬品共通の質問	7
(2) 要指導医薬品に関する質問（取扱いがある場合）	8
要指導医薬品に関する質問（取扱いがない場合）	9
((3) 第1類、(5) 指定第2類、(6) 第2類、(7) 第3類医薬品 は同様の項目のため省略)	
(4) 濫用等のおそれのある医薬品に関する質問	11
3. インターネット販売に関する質問	15
回答送信	18
回答内容の確認	19

アクセス方法

パソコン又はスマートフォンで以下の URL からアクセスしてください。

<https://ws.seedplanning.co.jp/survey/m241201/>



1 目的

本アンケートは、OTC医薬品の取扱いの状況や薬剤師及び登録販売者の業務の実態を把握し、薬剤師や登録販売者等、OTC医薬品を販売する専門家の資質向上に向けた対応策検討の資料として活用することを目的としています。

2 調査対象およびアンケート回答者

本アンケートは、各団体様のご協力を得て、各団体様の会員様宛にお送りしております。貴店舗でのOTC医薬品販売の状況を把握されている管理者等（薬剤師、登録販売者）、薬局と店舗販売業が併設されている施設では、それぞれの管理者等を、アンケート回答者として想定しております。

※複数の薬局、店舗で従事することがある場合、回答対象の薬局又は店舗の状況についてのみ回答してください。

※薬局と店舗販売業が併設している場合、全体のOTC販売の状況について回答してください。

※令和6年12月末時点の内容を回答してください。

3 回答結果の取扱いについて

本アンケートは、統計データとして処理されます。

集計時は匿名化し、回答者や店舗名が特定されることはありません。

4 回答期限

令和7年1月31日（金）までにご回答いただきますようお願いいたします。

5 問合せ先

ご不明の点がありましたら、お手数をおかけしますが、事務局宛てメールにてお問合せください。

メールアドレス soumu.tourokuhanbai@gmail.com

- ・**施設単位でログインID・パスワードを設定してください。（薬局と店舗販売業併設の場合は1つ）**
- ・**回答はページごとに保存され、途中から再開が可能です。**
- ・**各ページは必須項目を入力しないと次のページには進めません。**

- ・新規回答の際に、回答結果を途中保存するためのIDとパスワードを設定頂きます。

IDは、他の回答者との重複を防ぐために、店舗の電話番号（市外局番含む）を設定してください。（※店舗の電話番号は、システム上で「回答を再開する」の紐付けのみに利用され、研究班を含めた外部に提供されることはありません。）

- ・新規に回答される場合は「新規に回答する」ボタン、途中保存した回答を再開する場合は「回答を再開する」ボタンを押して、回答してください。

ログインID

パスワード

※ログインIDは、半角数字のみとなります（全角、ハイフン、英字、記号等は設定不可です）

※パスワードは文字数の制限はなく、半角数字、英字、記号等が設定可能です。

[新規に回答する](#)

[回答を再開する](#)

各ページは必須項目を入力しないと次のページには進めません。回答を後回しにしたい場合は、仮の内容で入力し、後日同一のログインID・パスワードでログインし、回答を修正するなどで対応してください。

1. 回答者の属性、従事する薬局又は店舗の設備・体制に関する質問
(1) 基本情報に関する質問

[Q01]

回答者の従事先の店舗の属性を選択してください。

- ①店舗経営(個人経営等)
- ②複数店舗経営(20店舗未満)
- ③複数店舗経営(20~100店舗未満)
- ④複数店舗経営(100店舗以上)

[Q01-1]

回答者の従事先の店舗の形態を選択してください。

- ①薬局単独
- ②店舗販売業単独
- ③薬局と店舗販売業併設

[Q01-2] **Q01-1で「薬局単独」又は「薬局と店舗販売業併設」を選択した場合に回答してください。**

以下の認定等がある場合は、該当する薬局の種別を選択してください。(複数選択可)

- ①健康サポート薬局
- ②地域連携薬局
- ③専門医療機関連携薬局
- ④地域支援体制加算の算定有
- ⑤特になし

[Q02]

回答者に関して教えてください。

本アンケートに回答いただく方の人数を選択してください。

薬局単独、店舗販売業単独の場合には、代表者1人が回答してください。⇒「1名」を選択してください。

薬局と店舗販売業併設の場合も、できるだけ代表者1名が回答してください。⇒「1名」を選択してください。

ただし、併設店舗で薬局と店舗販売業について1名で回答することが難しい場合、それぞれの代表者1名(合計2名)で回答いただくことも可能です。⇒「2名」を選択してください。

- 1名
- 2名 **薬局と店舗販売業併設の場合のみ「2名」の選択が可能です。**

[Q02-1-1]

(回答者1)資格を選択してください。

- ①薬剤師
- ②登録販売者

[Q02-1-2]

(回答者2)資格を選択してください。

- ①薬剤師
- ②登録販売者

[Q02-2-1]

(回答者1)回答者が従事している薬局又は店舗の管理者であれば「①はい」、そうでなければ「②いいえ」を選択してください。

- ①はい
- ②いいえ

[Q02-2-2]

(回答者2)回答者が従事している薬局又は店舗の管理者であれば「①はい」、そうでなければ「②いいえ」を選択してください。

- ①はい
- ②いいえ

[Q02-3-1]

(回答者1)回答者が従事している薬局又は店舗における勤続年数をお答えください。

約 年

[Q02-3-2]

(回答者2)回答者が従事している薬局又は店舗における勤続年数をお答えください。

約 年

[Q03]

1日の医薬品の販売等を行う時間を回答してください。日ごとに異なる場合は、平均の販売時間を回答してください。(薬局と店舗販売業併設で販売等を行う時間が異なるには、長い時間をお答えください。)

時間

[Q03-1]

回答者含めて、店舗に1日当たりの常勤換算で何人資格者が従事していますか。日ごとに異なる場合は、平均の従事者数を回答してください。(小数第1位まで)

薬剤師 人
登録販売者 人

[Q04]

従事する店舗での、各医薬品の取扱いの有無及びおおよその取扱い品目数を回答してください。

※「要指導医薬品」「第1類医薬品」はおおよその品目数を入力してください。それ以外の医薬品は、選択肢からもっとも近いものを選択してください。

※包装単位違いのものは別品目として数えてください。(例:同じ製品名で10錠入りと20錠入りがある場合、2品目と数えてください)

※濫用等のおそれのある医薬品

(エフェドリン、コデイン等6成分を含む医薬品、

<https://www.mhlw.go.jp/content/11125000/001222768.pdf>)

医薬品	取扱いの有無	品目数 取扱いがある場合は入力又は選択してください。
要指導医薬品	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input type="text"/> 品目
第1類医薬品	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input type="text"/> 品目

指定第2類医薬品	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input type="radio"/> ①40品目未満 <input type="radio"/> ②100品目未満 <input type="radio"/> ③500品目未満 <input type="radio"/> ④1000品目未満 <input type="radio"/> ⑤1000品目以上
第2類医薬品	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input type="radio"/> ①40品目未満 <input type="radio"/> ②100品目未満 <input type="radio"/> ③500品目未満 <input type="radio"/> ④1000品目未満 <input type="radio"/> ⑤1000品目以上
第3類医薬品	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input type="radio"/> ①40品目未満 <input type="radio"/> ②100品目未満 <input type="radio"/> ③500品目未満 <input type="radio"/> ④1000品目未満 <input type="radio"/> ⑤1000品目以上
濫用等のおそれ のある医薬品(再掲)	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input type="radio"/> ①40品目未満 <input type="radio"/> ②100品目未満 <input type="radio"/> ③500品目未満 <input type="radio"/> ④1000品目未満 <input type="radio"/> ⑤1000品目以上

次のページ

進捗:1/10

© Seed Planning, Inc.

(2)体制に関する質問

[Q05]

医薬品販売に関する手順等について、従事する店舗に整備されている業務手順書に記載されている事項を全て選択してください。(複数回答可)

- ①医薬品の採用
- ②医薬品の購入
- ③陳列及び保管管理
- ④情報提供する場所(情報提供場所)
- ⑤情報の提供
- ⑥販売時の対応
- ⑦販売後の対応
- ⑧医薬品情報等の収集と活用
- ⑨従事者に対する教育・研修
- ⑩手順書の見直しについて

[Q06]

店舗での業務に関する内部研修について(省令に定める外部研修(継続的、追加的研修)を除く。)、従事する店舗での実施状況にもっとも近いものを選択してください。

- ①定期的にある(年1回以上)
- ②スタッフに異動が生じたとき
- ③新規採用者に対してのときのみ
- ④計画的に実施していない

[Q07]

※Q7は回答者が2名の場合、どちらかが代表してお答えください。

回答者が管理者の場合(Q2.2で「①はい」に回答した方)に回答してください。

管理者として要指導医薬品及び一般用医薬品の販売に関して実施している業務をお答えください。(複数回答可)

- ①医薬品の管理(医薬品の発注、納品・検収、在庫管理、出庫・陳列、帳簿作成など)
- ②従業員の管理(業務管理、研修など)
- ③デジタルツールの導入・運用
- ④その他

[Q07-1]

管理者としての業務(Q7で回答した業務)に要する時間はどれくらいですか。(1日あたりの平均)

時間

前のページ

次のページ

進捗:2/10

2. 医薬品の区分ごとの販売時の対応状況に関する質問

(1) 要指導医薬品、一般用医薬品共通の質問

※ Q8~11は、回答者が2名の場合、どちらかが代表してお答えください。
(なお、回答する内容はご自身の現在の状況で差し支えありません。)

薬局と店舗販売業併設の場合で回答者が2名の場合には、1名がご自身の状況を回答してください

[Q08]

従事している店舗で、直近1か月において、医薬品の販売前に利用者から収集した情報に応じて、現在のOTCの使用を中止させた、医療機関への受診を勧めた又は生活指導を行った事例はありますか。

①有り

②無し

[Q08-1]

事例の概要を教えてください。

[Q09]

従事している店舗で、要指導医薬品又は一般用医薬品の販売時の相談内容として多い内容を記載してください。

[Q10]

従事している店舗で、薬剤師又は登録販売者が関与した好事例(利用者の治療などの利益につながった事例)があれば記載してください。

[Q11]

従事している店舗で、過去1年以内にPMDAへ医薬品副作用報告を行ったことがありますか。

①ある 回

②ない

[Q11-1]

報告事例の概要を教えてください。

※重要なと思われる報告事例について、可能であれば医薬品名入りでお答えください。

前のページ

次のページ

医薬品の区分ごとに設問に回答してください。第1類、指定第2類、第2類、第3類医薬品の設問は、おおむね要指導医薬品と同様です。
2名で回答する場合で、両方に取扱いがある場合は、取扱いの多い方の対応等を回答してください。

(2)要指導医薬品に関する質問

[Q13]

要指導医薬品の販売について1か月当たり何回程度対応していますか。

回

[Q14]

要指導医薬品を販売する際の薬剤師の対応方法を選択してください。

- ①カウンター越しに対応する
- ②レジで会計時に対応する
- ③プライバシーに配慮したスペースで対応する(カウンター)
- ④プライバシーに配慮したスペースで対応する(個室)
- ⑤その他

[Q15]

要指導医薬品販売時の会計方法を選択してください。

- ①有人レジ(薬剤師がレジ打ち)
- ②有人レジ(薬剤師又は薬剤師以外の従事者がレジ打ち)
- ③有人レジ(薬剤師以外の従事者のみがレジ打ち)
- ④セルフレジ(事前に薬剤師が情報提供及び指導)
- ⑤セルフレジ(その場で薬剤師が情報提供及び指導)
- ⑥その他

[Q16]

過去1年以内で要指導医薬品を購入しようとした者に対して販売を断った事例(代わりに他の医薬品の購入に切り替えてもらった等の対応も含む)はありますか。

- ①有り
- ②無し

[Q16-1]

事例の概要を教えてください。

※可能であれば医薬品名入りでお答えください。

[Redacted]

[Q17]

過去1年以内で要指導医薬品を購入しようとした者に対して受診勧奨した事例はありますか。

- ①有り
- ②無し

[Q17-1]

事例の概要を教えてください。

[前のページ](#)

[次のページ](#)

進捗:4/10

© Seed Planning, Inc.

(2)要指導医薬品に関する質問

[Q12] **取り扱っていない医薬品の区分がある場合には、その理由について回答してください。
医薬品の区分ごとに表示されます。**

要指導医薬品を取り扱っていない理由について回答してください。(複数選択可)

- ①品目が少なく、需要が見込めないから
- ②店舗に薬剤師がおらず取り扱うことができないから
- ③薬事規制により取扱、販売時に求められる事項が多いから
- ④その他

前のページ

次のページ

進捗:4/10

濫用等のおそれのある医薬品を取り扱っている場合に回答してください。

(4)濫用等のおそれのある医薬品に関する質問

※薬局と店舗販売業が併設していてどちらも取扱いがある場合には、取扱いの多い方の対応等を回答してください

[Q25]

濫用等のおそれのある医薬品の陳列方法のうち、最も多くのを選択してください。

- ①カウンター内側のみ陳列
- ②見本や空箱等を置き、購入者がとれないよう陳列
- ③資格者の目で見える範囲に陳列
- ④資格者から一定の距離内に陳列
- ⑤販売機(それに類似するもの)
- ⑥通常の商品と同様に陳列
- ⑦その他

[Q26]

濫用等のおそれのある医薬品を販売する際の資格者の対応方法のうち、最も多くのを選択してください。

- ①購入者が直接手に取れないような陳列方法により、現物を手にする際に必ず資格者が対応(カウンター等)
- ②資格者対応のレジ(医薬品専用レジ)で対応
- ③一般従事者のレジ対応者が濫用等のおそれのある医薬品の購入者があった時に資格者を呼ぶ
- ④相談があった時だけ資格者が対応
- ⑤資格者が売り場全体が見渡せる状況にしており、気づきの点があれば声掛けする
- ⑥売り場のボタン等で呼び出された場合に対応する
- ⑦その他

[Q27]

濫用等のおそれのある医薬品販売時の会計方法を選択してください

- ①有人レジ(資格者がレジ打ち)
- ②有人レジ(資格者又は一般従事者がレジ打ち)
- ③有人レジ(一般従事者のみがレジ打ち)
- ④セルフレジ(事前に資格者が情報提供)
- ⑤セルフレジ(その場で資格者が情報提供)
- ⑥その他

[Q28]

2個以上の購入を希望される場合、資格者の確認を介さないと購入できない対応策やシステムの有無をお答えください。

- ①有り
- ②無し

[Q28-1]

対応策やシステムがある場合には、具体的な対応方法を記載してください。

[Q29]

頻回購入の疑いがある購入者の把握をする上での工夫はありますか。

- ①有り
 - ②無し
-

[Q29-1]

Q29で「①有り」とした場合、実施している内容を記載してください。

[Q30]

濫用等のおそれのある医薬品を購入しようとする消費者に対して、回答者が積極的に情報提供を行う回数は月当たりおよそ何回程度ありますか。

- ①0回
 - ②1~5回
 - ③6~10回
 - ④11~20回
 - ⑤21~30回
 - ⑥31回~
-

[Q30-1]

Q30の情報提供について、情報提供を行う場合、どのような場合に行っていますか。

[Q30-2]

Q30の情報提供について、しない方が適切と考える場合はどのような場合ですか。

[Q31]

濫用等のおそれのある医薬品の情報提供や相談への対応時に購入者に説明している事項のうち、特に注意をしている順に3つ選択してください。

	1位	2位	3位
①リスク区分	○	○	○
②製品の特徴	○	○	○
③使用上の注意(してはいけないこと、相談すること等)	○	○	○
④効能又は効果	○	○	○
⑤用法及び用量	○	○	○
⑥成分及び分量	○	○	○
⑦保管及び取扱い上の注意	○	○	○
⑧飲み合わせ	○	○	○
⑨副作用	○	○	○
⑩濫用等のおそれのある医薬品への該当	○	○	○
⑪その他	○	○	○

[Q32] (1)(2)の選択肢 : 1分未満 1~3分未満 3~6分未満 6分以上
 (3)の選択肢 : 1分未満 1~3分未満 3~6分未満 6分以上 該当なし

濫用等のおそれのある医薬品の販売対応において、1回の対応にかけるおよその時間を選択してください。

(1)相談ありの場合	未選択 ▼
(2)情報提供のみの場合	未選択 ▼
(3)そのほか	未選択 ▼
「(3)そのほか」について、具体例を記載してください	

[Q33]

過去1年以内で濫用等のおそれのある医薬品を購入しようとした者に対して販売を断った事例はありますか。

- ①有り
- ②無し

[Q33-1]

事例の概要を教えてください。

※可能であれば医薬品名入りでお答えください。

[Q34]

過去1年以内で濫用等のおそれのある医薬品を購入しようとした者に対して受診勧奨した事はありますか。

- ①有り
- ②無し

[Q34-1]

事例の概要を教えてください。

前のページ

次のページ

進捗:6/10

© Seed Planning, Inc.

3. インターネット販売に関する質問

※ここでは、一般用医薬品をインターネットにて販売している場合について伺います。

[Q53]

インターネット販売について、従事する店舗での実施状況について回答してください。

- ①有り
- ②無し

[Q54] [Q54以降は一般用医薬品をインターネット販売している場合に回答してください。]

インターネット販売を実施している一般用医薬品の種類についてお答えください。(複数選択可)

- ①第1類医薬品
- ②指定第2類医薬品
- ③第2類医薬品
- ④第3類医薬品

[Q55]

インターネット販売の実施方法についてお答えください(複数選択可)

- ①購入サイトでの入力(チャットのやりとり含む)
- ②電子メール
- ③SNS(LINEなど)(ビデオ通話なし)
- ④SNS(LINEなど)(ビデオ通話あり)
- ⑤リアルタイム音声通話(ビデオ通話なし)
- ⑥リアルタイム音声通話(ビデオ通話あり)
- ⑦その他

[Q55-1]

インターネット販売の購入者の情報はどのように収集していますか。(複数回答可)

- ①購入サイトでの入力(チャットのやりとり含む)
- ②電子メール
- ③SNS(LINEなど)(ビデオ通話なし)
- ④SNS(LINEなど)(ビデオ通話あり)
- ⑤リアルタイム音声通話(ビデオ通話なし)
- ⑥リアルタイム音声通話(ビデオ通話あり)
- ⑦その他

[Q55-2]

インターネット販売の情報提供はどのように行っていますか。(複数回答可)

- ①購入サイトでの入力(チャットのやりとり含む)
- ②電子メール
- ③SNS(LINEなど)(ビデオ通話なし)
- ④SNS(LINEなど)(ビデオ通話あり)
- ⑤リアルタイム音声通話(ビデオ通話なし)
- ⑥リアルタイム音声通話(ビデオ通話あり)
- ⑦その他

[Q55-3]

インターネット販売の相談対応はどのように行っていますか。(複数回答可)

- ①購入サイトでの入力(チャットのやりとり含む)
- ②電子メール
- ③SNS(LINEなど)(ビデオ通話なし)
- ④SNS(LINEなど)(ビデオ通話あり)
- ⑤リアルタイム音声通話(ビデオ通話なし)
- ⑥リアルタイム音声通話(ビデオ通話あり)
- ⑦その他

[Q56] 選択肢： 0回 1～5回 6～10回 11～20回 21～30回 31回～

一般用医薬品のインターネット販売について1日当たり何回程度対応していますか。

(1)相談あり	未選択	▼
(2)情報提供のみ	未選択	▼

[Q57] 選択肢： 1分未満 1分程度 2～3分程度 4～5分未満 6分以上

一般用医薬品のインターネット販売の対応において、1回の対応にかける時間およその時間を回答してください。

(1)相談ありの場合	未選択	▼
(2)情報提供のみの場合	未選択	▼

[Q58]

過去1年以内にインターネット販売で一般用医薬品を購入しようとした者に対して販売を断った事例(代わりに他の医薬品の購入に切り替えてもらった等の対応も含む)はありますか。

①有り

②無し

[Q58-1]

事例の概要を教えてください。

※可能であれば医薬品名入りでお答えください。

[Q59]

過去1年以内にインターネット販売で一般用医薬品を購入しようとした者に対して受診勧奨した事例はありますか。

①有り

②無し

[Q59-1]

事例の概要を教えてください。

[Q60]

濫用等のおそれのある医薬品について、インターネット販売で2個以上買おうとすると資格者の確認を介さないと購入できないシステムの有無を選択してください。

①有り

②無し

③インターネット販売で濫用等のおそれのある医薬品を取り扱っていない

[Q60-1]

システムがある場合には、具体的な対応方法を記載してください。

[Q61]

濫用等のおそれのある医薬品について、インターネット販売で頻回購入の疑いがある購入者の把握をする上の工夫はありますか。

①有り

②無し

③インターネット販売で濫用等のおそれのある医薬品を取り扱っていない

[Q61-1]

Q61で「①有り」とした場合、実施している内容を記載してください。

[前のページ](#)

[次のページ](#)

進捗:10/10

© Seed Planning, Inc.

ご回答ありがとうございます。アンケートは以上となります。

アンケートをすべて完了される場合は画面右下の「送信」ボタンをクリックしてください。

回答に訂正がある場合は「前へ戻る」ボタンをクリックしていただき、前の画面へお戻りください。

「送信」ボタン押すと、入力内容の確認や修正はできなくなります

送信前に回答内容を確認してください。2名で回答している場合には特に御注意ください。

前のページ

送信

回答送信後、回答内容を確認したい場合は、ログインID・パスワードを入力して、ページ下部の
メッセージから確認できます。

1 目的

本アンケートは、OTC医薬品の取扱いの状況や薬剤師及び登録販売者の業務の実態を把握し、薬剤師や登録販売者等、OTC医薬品を販売する専門家の資質向上に向けた対応策検討の資料として活用することを目的としています。

2 調査対象およびアンケート回答者

本アンケートは、各団体様のご協力を得て、各団体様の会員様宛にお送りしております。貴店舗でのOTC医薬品販売の状況を把握されている管理者等（薬剤師、登録販売者）、薬局と店舗販売業が併設されている施設では、それぞれの管理者等を、アンケート回答者として想定しております。

※複数の薬局、店舗で従事することがある場合、回答対象の薬局又は店舗の状況についてのみ回答してください。

※薬局と店舗販売業が併設している場合、全体のOTC販売の状況について回答してください。

※令和6年12月末時点の内容を回答してください。

3 回答結果の取扱いについて

本アンケートは、統計データとして処理されます。

集計時は匿名化し、回答者や店舗名が特定されることはありません。

4 回答期限

令和7年1月31日（金）までにご回答いただきますようお願いいたします。

5 問合せ先

ご不明の点がありましたら、お手数をおかけしますが、事務局宛てメールにてお問合せください。

メールアドレス soumu.tourokuhanbai@gmail.com

- 新規回答の際に、回答結果を途中保存するためのIDとパスワードを設定頂きます。
IDは、他の回答者との重複を防ぐために、店舗の電話番号（市外局番含む）を設定してください。（※店舗の電話番号は、システム上で「回答を再開する」の紐付けのみに利用され、研究班を含めた外部に提供されることはありません。）
- 新規に回答される場合は「新規に回答する」ボタン、途中保存した回答を再開する場合は「回答を再開する」ボタンを押して、回答してください。

ログインID	*****
パスワード	*****

※ログインIDは、半角数字のみとなります（全角、ハイフン、英字、記号等は設定不可です）

※パスワードは文字数の制限はなく、半角数字、英字、記号等が設定可能です。

こちらのIDは既に回答済みです。
回答を確認される場合は[こちらからご確認ください。](#)

[新規に回答する](#)

[回答を再開する](#)